No.536 2004 12/15 毎月1・15日発行

広報 きょうたなべ

◀京田辺市ホームページ▶ http://www.kyotanabe.jp

発行所 京都府京田辺市 〒610-0393 京都府京田辺市田辺80 TEL(0774)63-1122（代表）FAX(0774)63-4781

主な記事

15年度の決算まとまる 2・3面
老人などを対象に医療費を助成 3面
民生委員児童委員が決まる 4面
ファミリーサポートの会員募集 4面
留守家庭児童会の入会児募集 4面

年末年始は市役所 休みます

市は、12月30日㈭から平成17年1月4日㈫まで、業務を休ませていただきます。1月5日㈬から平常どおり業務を行います。
年末年始の主な施設やごみ収集の業務は、次のとおりです。
ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いします。 ＝休業日

施設名	12/27㈪	12/28㈫	12/29㈬	12/30㈭	12/31㈮	1/1(元日)	1/2㈰	1/3㈪	1/4㈫	1/5㈬	1/6㈭
市役所庁舎 (☎63-1122㈹)				■	■	■	■	■	■		
社会福祉センター(☎65-4961)			■	■	■	■	■	■	■		
福祉センター (☎62-0457)			■	■	■	■	■	■	■		
老人福祉センター常磐苑 (☎62-3643)			■	■	■	■	■	■	■		
三山木老人いこいの家(☎68-2170)				■	■	■	■	■	■		
三山木福祉会館 (☎62-0571)				■	■	■	■	■	■		
田辺児童館 普賢寺児童館 南山こどもセンター (☎63-1081) (☎65-0153) (☎62-4458)				■	■	■	■	■	■		
中央公民館 (☎62-2552)			■	■	■	■	■	■	■		
北部住民センター (☎63-7955) 中部住民センター (☎64-8810)			■	■	■	■	■	■	■		
中央図書館 (☎65-2500) 北部分室・中部分室を含みます			■	■	■	■	■	■	■		
田辺中央体育館 (☎62-1501)		使用申請事務は12月30日㈭～1月4日㈫休みます									
田辺公園などの有料運動施設 (田辺中央体育館 ☎62-1501)		■	■	■	■	■	■	■	■		
田辺公園プール (☎65-3113)		■	■	■	■	■	■	■	■	■	
野外活動センター (☎62-2816)		■	■	■	■	■	■	■	■	■	

環境衛生センター甘南備園と同センター緑泉園は、年末年始の「ごみ・し尿」の収集を次のとおり行います。ご協力ください。

ごみ

燃やすごみ	月・木の地域	12月27日㈪と29日㈬に収集
	火・金の地域	12月28日㈫と30日㈭に収集
その他のごみ		ごみカレンダーどおりの収集
12月31日㈮～1月4日㈫		休業
1月5日㈬から		平常どおりの収集

問合せ先＝環境衛生センター甘南備園（☎62-4328）

◎「トレイ」と「紙パック」は、12月27日㈪から1月4日㈫までは、拠点回収箱に出さないでください。
◎ごみは、収集日の当日の朝9時までに、決められた場所に出してください。

し尿

12月29日㈬まで	平常どおりの収集
12月30日㈭～1月4日㈫	休業
1月5日㈬から	平常どおりの収集

問合せ先＝環境衛生センター緑泉園（☎63-1748）

◎年末年始の臨時収集は非常に混み合いますので、お早めに次の委託業者へ連絡してください。

委託業者	
城南衛生㈱	☎62-1865
平安衛生開発㈱	☎62-1732

第3次京田辺市総合計画
パートナーシップのまちづくりに向けて…⑫
市民から意見募集 いただいた貴重な提案など紹介

市は第3次総合計画の策定に向け、今後のまちづくりに向けた積極的なご意見・ご提案を市民のみなさんからいただき、計画づくりに生かすため、市民意見募集を行いました。

今号では、その結果の概要といただいた提案の一部をご紹介します。

募集方法＝市民意見募集用紙を全戸配布・公共施設などに設置。ホームページでも意見募集を行った。実施期間は、4月25日～7月31日

投函数＝▼市民意見募集用紙…130件▼ホームページ…40件

延べ提案数＝539件

分類別提案数＝表1のとおり

分類別の主な意見・提案の要旨＝表2のとおり

くわしい提案内容は、政策推進課とホームページでご覧いただけます。

問合せ先＝政策推進課（☎64・1310）

表1 分類別提案数

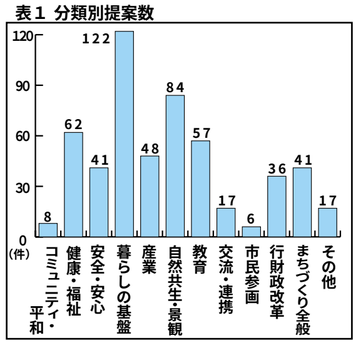


表2 分類別の主な意見・提案の要旨

- ○公民館の活用を軸として、住民がそれぞれの知識・経験を生かし、ニーズに沿ったボランティア活動が展開できる「ささえあい隊」の仕組みを＝コミュニティ・平和
- ○老人が暮らしやすいまち・安心して老後が暮らせるまちづくり（生きがいづくり、バリアフリー、生活利便性向上）＝健康・福祉
- ○歩行者のことを視野に入れた子どもたちや高齢者にやさしいまちづくり＝安全・安心
- ○市営施設間の循環バスの運行(無料または割り引き)、私営バスの割り引き＝暮らしの基盤
- ○農業を生かした観光施策、市民と農家の交流促進を＝産業
- ○市街地景観「美しい家並みや緑があり、人々が輝いている」＝自然共生・景観
- ○伝統をPR、地域の人に触れてもらい、まちを愛してもらう＝教育
- ○若い方を政策立案過程に参加させることや、テーマを絞った形での座談会の設定など、ダイナミックな活動ができる仕掛けを＝交流・連携
- ○若者と高齢者がともに参加と協働で熟く生きる人間のまち＝市民参画
- ○災害に強いまちづくりと公共施設が利用しやすい快適な住環境づくりのために、行政地図データのデジタル化を早期に実現を＝行財政改革
- ○自然や歴史的な魅力を他の地域、次の世代に発信することにより活性化を図る＝まちづくり全般
- ○玉露や抹茶の大茶会の開催など既存のものを有効活用してまちの活性化を図るべき＝その他

田辺駅前交番が移設

新たな地で市民生活守る

新しい田辺駅前交番が完成しました。

この交番は、今までの交番が道路工事の支障となることと、地域のみなさんが京田辺駅と新田辺駅とに挟まれた場所への移設を強く望まれたことから、ハローワーク京都田辺前の市有地（今までの交番から東へ250㍍）に、市が建設を進めてきました。

開所日となった12月9日には、田辺地域の各区・自治会の代表ら50人が見守る中、久村哲市長から田辺警察署の藏内義光署長へ交番の鍵が渡され、新たな地で市民生活を守る業務がスタートしました。

住所＝田辺中央二丁目22・22

電話番号＝62・3617（今までと同じです）

新しい田辺駅前交番の鍵を久村市長㊧から受け取る藏内田辺警察署長（12月9日）

水取に臨時消防詰め所設置

団は新しい年に向け市内パトロール

消防署と消防団は「市民のみなさんがよい年の暮れを送り、ご家族おそろいで新しい年を迎えられるように」との願いから年末警戒を行います。

消防署は、12月21日㈫～25日㈯の午後7時30分から11時まで、南部拠点として水取コミュニティセンターに臨時詰め所を設置、消防署・北部分署とともに災害の警戒強化や消防相談、巡回広報、水利障害・通行障害のパトロールなどを行います。

また、消防団は、12月26日㈰～29日㈬の午後9時から翌日の午前1時まで、市内各地で防火パトロールなどを実施、警戒態勢の強化を図ります。

問合せ先＝消防署（☎63・1125）

市の人口

平成16年12月1日現在 （ ）は前月との比較

男 29,118人(+30) 女 30,250人(+46) 合計 59,368人(+76)

世帯数 22,122世帯（+27）

R100 PRINTED WITH SOY INK 広報きょうたなべは、古紙配合率100%再生紙と大豆油インクを使用しています

15年度決算まとまる

安全で安心して暮らせるまちへ

財源を効率的に活用

一般会計は1億4千万の黒字

平成15年度一般会計と8つの特別会計の決算がまとまりました。市は、依然続く厳しい台所事情のなか、限られた財源をより効率的に活用し、住民福祉の向上や誰もが安全で安心して暮らせるまちづくりのために、多くの事業を行いました。

8つの会計で黒字

一般会計の決算額は、歳入が212億3千555万9千円に対し、歳出は207億5千939万4千円。このうち次年度へ繰り越すべき財源3億2千965万4千円を差し引いた実質収支は、1億4千650万1千円の黒字となりました。

また、特別会計の決算は左表のとおりです。758万3千円の赤字となりました。

一般会計の決算状況は、次のとおりです。くわしくは、財政課（☎64・1312）へお問い合わせください。

各会計の収支状況 （ ）内は差引額 （単位：千円）

会計区分		歳入	歳出	実質収支額
一般会計		21,235,549	20,759,394	(476,155) 146,501
特別会計	松井財産区	10,499	10,395	(104) 104
	老人保健	3,538,171	3,564,754	(△26,583) △26,583
	国民健康保険	3,637,599	3,619,082	(18,517) 18,517
	休日応急診療所	21,518	21,078	(440) 440
	公共下水道事業	2,575,294	2,574,908	(386) 386
	農業集落排水事業	91,893	91,869	(24) 24
	介護保険	1,593,088	1,591,783	(1,305) 1,305
	産業立地	372,308	368,746	(3,562) 48
合計		33,075,919	32,602,009	(473,910) 140,742

※本表は各項目において表示単位未満を四捨五入したもので、合計に一致しない場合があります。

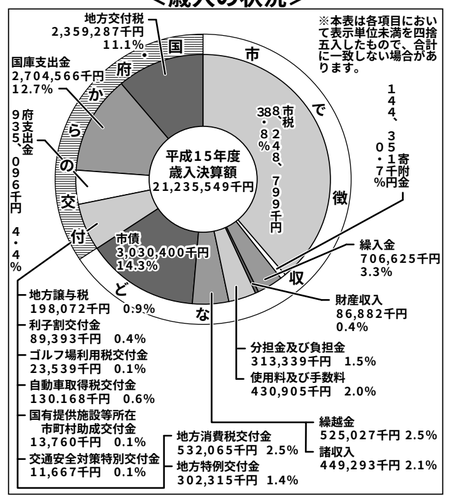
歳入

市税収入が伸びず

歳入は、14年度と比べ12億2千318万9千円減り、212億3千554万9千円（対前年度比5・3パーセント減）となりました。

全収入の38・8パーセントを占める市税収入は82億4千879万9千円で、前年度より1億7千281万6千円（同2・1パーセント）減となりました。

＜歳入の状況＞



※本表は各項目において表示単位未満を四捨五入したもので、合計に一致しない場合があります。

市民税

◇三山本福祉会館に、住民票や印鑑登録証明書などの発行ができる市民課南部サービスコーナーを設置した

◇市民の人権問題に対する正しい知識を広めるとともに、人権尊重思想の普及高揚を図ろうと、人権啓発に関する研修会を開いた

◇就学前までの乳幼児に医療費の助成を行い、乳幼児の健康保持と福祉向上に努めた

商工費

◇消費生活講座を開き、さまざまな角度から学習の場を提供した

◇不況対策緊急事業として、市民が自己に居住する住宅などを市内の施工業者で改修などを行う場合にその経費の一部を助成することで市民の消費を促し市内産業の活性化を図った

土木費

◇市道の整備・改良を行うことで、市民の生活環境の改善を図った

◇河川改修を行い、出水時の住宅地への浸水、農地への冠水などの防止を図った

◇三山本地区で鉄道と道路との平面交差による慢性的な交通渋滞の解消化推進に努めた

のため、近鉄京都線の高架化工事を進めた

◇田辺公園花見山や多目的運動広場の公衆トイレを整備した

消防費

◇防火対策物や危険物施設などへ査察を行い、火災危険などの排除に努めた

教育費

◇英語指導助手を2人採用し、3中学校で英語授業の補助などを行った

◇夏季の教室は高温となることから、児童生徒の健康管理などのために扇風機を設置した

◇市民の生涯にわたる多様な学習活動の拡充を図るため、同志社大学といっしょに公開講座「京たなべ・同志社ヒューマンカレッジ」を開いた

◇市民のスポーツ意欲に応えるため、体育館設備の充実を図った

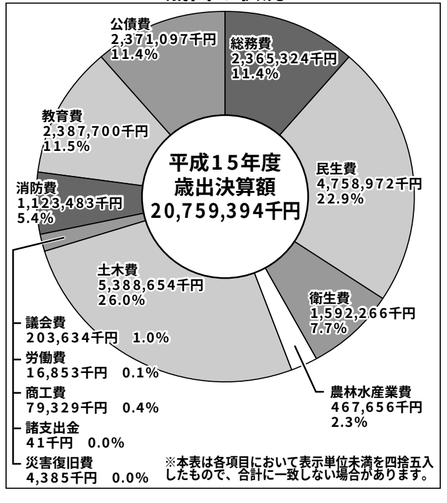
民生費

歳出は207億5千939万4千円で、14年度と比べ11億7千431万7千円（対前年度比5・4パーセント）減りました。

主な歳出は、都市基盤整備などの投資的経費が48億3千50万8千円（構成比23・3パーセント）。消費的経費のうち人件費は53億5千190万円（同25・8パーセント）、備品購入や管理運営などの物件費が25億3千492万1千円（同12・2パーセント）でした。

このほか、地方債の元金償還金や利子などの支払いに要する経費となる公債費が23億7千109万7千円（同11・4パーセント）、積立金が3億6千411万4千円（同1・8パーセント）などとなっています。

＜歳出の状況＞



※本表は各項目において表示単位未満を四捨五入したもので、合計に一致しない場合があります。

総務費

15年度に行った主な事業は次のとおりです。

◇市民に平和の尊さを訴えるとともに、平和意識の高揚を図ることを目的に「平和のつどい・平和展」を開いた

◇市民無料法律相談を月2回実施、利用された市民の問題解決に努めた

◇平成18年度のスタートをめざし、現在策定している第3次総合計画の基礎調査を行った

◇各区・自治会管理分の防犯灯に対し、電気料金を全額補助した

衛生費

◇環境美化に対する市民の意識高揚を図るため、市民一斉清掃を6月と9月に行った

◇ごみ減量化を進めるため、家庭生ごみ自家処理用器等設置費を補助

労働費

◇自転車放置禁止区域内の自転車撤去を行い、交通の円滑化と環境の整備を図った

農林水産業費

◇特産のお茶を多くの人に知っていただくため茶まつりを開き、茶の消費拡大と茶業の振興に努めた

◇市民記念植樹祭や誕生記念樹の配布・生垣設置への補助を行い、緑化推進に努めた

商工費

◇消費生活講座を開き、さまざまな角度から学習の場を提供した

◇不況対策緊急事業として、市民が自己に居住する住宅などを市内の施工業者で改修などを行う場合にその経費の一部を助成することで市民の消費を促し市内産業の活性化を図った

土木費

◇市道の整備・改良を行うことで、市民の生活環境の改善を図った

◇河川改修を行い、出水時の住宅地への浸水、農地への冠水などの防止を図った

◇三山本地区で鉄道と道路との平面交差による慢性的な交通渋滞の解消

水道事業

安定給水をめざし

計画的に送配水管などの整備

昨年度の水道事業は、給水件数は増えましたが、冷夏と節水意識が普及したことから1件当たりの使用水量が減り、給水収益が減少するという厳しい経営状況となりました。しかし、より安全・安心で安定した水道水供給のため、計画的に送配水管を整備。また、昨年度に引き続き「水道事業経営懇談会」を4回開きました。

15年度末の給水件数は、1万7千356件で、対前年度比374件の増で、年間総配水量は751万8千568立方メートル（▼自己水…499万2千803立方メートル〈66・4パーセント〉▼府営水…252万5千765立方メートル〈33・6パーセント〉）で前年度と比べ0・7％増となりました。

水道事業収益は、14億7千201万1千円で前年度と比べ、1千398万2千円（対前年度比1・0パーセント）増加となりました。

営業収益は、給水収益が656万9千円減少したことから、719万4千円（同0・7パーセント）の減となりました。一方、営業外収益では、基金収益が増えたことから、2千147万1千円（同6・1パーセント）の増加となりました。

水道事業費用は、14億6千648万9千円で前年度と比べ1千852万9千円（同1・3パーセント）の増加となりました。

営業費用では、原水および浄水費、受託工事費、総係費などが減ったことで、52万円（同0・04パーセント）の減少となりました。営業外費用が、積立金の増加により、1千833万3千円（同11・9パーセント）の増加となりました。

資本的収支の状況は、14年度の繰越額を含めた決算額が、資本的収入で4億9千246万8千円、資本的支出は7億8千416万4千円となりました。資本的収入が資本的支出に対して不足する額2億9千169万6千円は、過年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

問合せ先＝水道部（☎62・0414）

ゆずりあいの気持ち大切に

住まいの音に気配り

日常生活で、家の中やその周辺で発生するさまざまな音を生活騒音といいます。市へよく苦情が寄せられますが、内容もさまざまです。

具体的には、①音響機器からの騒音②住宅機器や設備からの騒音③ペットからの騒音④農業用機械の騒音や自動車のアイドリング、集合住宅の上下階の物音などがあります。

苦情の原因となる生活音をどの程度感じるかは、その音を出している家や人との付き合いの程度によって変わります。

つまりは、ご近所の人とのお付き合いを大切にし、より良い隣人関係を作ることが生活騒音によるトラブルを減らすことにつながります。

被害を感じたら、ガマンせずに早めにさりげなく理解を求めましょう。また、苦情を言われたら、感情的にならず誠意をもって話し合いに応じるようにしましょう。

ゆずりあいの気持ちで話し合い理解を求めあうことが大切です。

問合せ先＝生活環境課（☎64・1366）

ひだまりの会

社会福祉協議会は、ひだまりの会を開きます。

日時＝12月21日(火)午後1時20分～3時

場所＝府立洛南寮

対象＝市内に在住する高齢者

内容＝クリスマスリースを作ります

申込・問合せ先＝社会福祉協議会（☎62・2222）

人権擁護委員に小畠氏を適任

12月6日に開かれた市議会定例会で、議会は人権擁護委員に小畠壽子さん（64）＝大住関屋を適任としました。

市はこれを受けて、同氏を人権擁護委員の候補者として、法務大臣に推せんします。

問合せ先＝人権啓発課（☎64・1336）

たいあっぷ住宅の入居希望者を募集

府住宅供給公社は、「たいあっぷ住宅（京都府中堅勤労者向け公共賃貸住宅）」の入居者を募集しています。「たいあっぷ住宅」とは、府が家賃の一部を一定期間補助することで入居者の家賃を軽減する、民間の賃貸住宅のことです。

募集する住宅＝▼レストプレイス西川（田辺中央六丁目7・3）▼プレステージ岩井館（田辺中央三丁目3・1）▼サンフローライタ（田辺中央六丁目7・1）▼スマイルオーキット（河原北口43）

受付方法＝先着順

所得制限などの入居資格・家賃の減額制度があります。ただし、自家所有者や現在「たいあっぷ住宅」に入居されている人は、申し込むことができません。

受け付け日は、土・日曜日、祝日を除く、毎日です。

受付・問合せ先＝府住宅供給公社（☎075・432・2086）

医療費助成します

市は、右表に該当する人を対象に、医療費の助成を行っています。

現在、「福祉医療受給者証」を持っていない人で該当すると思われる人は申請をしてください。

申請・問合せ先＝高齢介護課（☎64・1374）

福祉医療制度の概要

制度名	対象者	助成内容
老人医療	・65～69歳の人で次のいずれかに該当する人 ①ひとり暮らしの人（所得制限あります） ②満60歳以上の人だけで構成する世帯の人（所得制限あります） ③所得税が課せられていない世帯の人	健康保険で受診した時の自己負担分を一部助成
障害者医療	・身体障害者手帳1級または2級を持っている人 ・療育手帳A を持っている人 ・療育手帳B（b1）と身体障害者手帳3級を持っている人 ・精神障害者の人で障害基礎年金1級または2級を受けている人	健康保険で受診した時の自己負担分を助成
母子医療	・母子家庭で18歳以下（高校3年卒業まで）の子どもとその母親	

医療従事者は資格届け出を

今年度は、法律規定により医療従事者などの資格を有する人の2年ごとの届け出の年です。

該当する人は、届け出をしてください。

資格などの区分・届け出先＝▼すべての医師、歯科医師、薬剤師・山城北保健所（☎21・2199）▼歯科衛生士、歯科技工士で12月31日(金)現在、府内を就業地として業務している人・府医療室（☎075・414・4749）▼保健師、助産師、看護師、准看護師で12月31日(金)現在、京都市内を就業地として業務している人・府医療室（☎075・414・4749）▼保健師、助産師、看護師、准看護師で12月31日(金)現在、京都市内以外の府内を就業地として業務している人・山城北保健所（☎21・2199）▼調理師で12月31日(金)現在、府内を就業地として調理している人・山城北保健所（☎21・2199）

問合せ先＝山城北保健所（☎21・2199）

しめきり＝平成17年1月14日(金)

平成17年1月の移動図書館『かんなび号』巡回表

曜日	地区名	駐車場所	巡回時間	巡回日
火曜日	新興戸	新興戸公民館北50m	3:00～3:30	18
	飯岡	飯岡バス停	3:40～4:10	
	山本	山本出荷場精米所前	4:20～4:50	
	水取	水取公民館前	3:00～3:30	14(金)
	普賢寺	普賢寺公民館前	3:40～4:10	
	多々羅	多々羅公民館西側	4:20～4:50	
水曜日	天王	天王バス停前	3:00～3:30	19
	高船	高船農産加工センター前	3:40～4:10	
	打田	打田公民館前	4:20～4:50	
	松井	松井里ケ市公園東50m	3:40～4:10	12
	健康村	健康村公民館前	4:20～4:50	
木曜日	出垣内	三山木幼稚園横	3:00～3:30	20
	江津	江津公民館前	3:40～4:10	
	宮ノ口	宮ノ口白山公園	4:20～4:50	
	南山東	南山公園	3:00～3:30	13
	高木	高木公民館前	3:40～4:10	
	興戸	興戸公民館西200m	4:20～4:50	

お知らせ

★中央図書館・北部分室（北部住民センター内）・中部分室（中部住民センター内）で借りられた本も、移動図書館で返すことができます。

★貸出券は中央図書館・北部分室・中部分室で共通して使えます。

★その場で貸出券をお作りしますのでお気軽にご利用ください。

お詫び

毎月15日号に掲載している「ようこそ市民課へ！」と「新しい本の紹介・「生活環境に関する話題」は、紙面の都合により、休ませていただきます。

広報紙に掲載の写真さしあげます。ご希望の方は市役所広報広聴課（☎64・1320）へ

ファミリーサポート

育児の相互援助

会員募集説明会と研修会

育児の援助を受けたい人と行いたい人とがそれぞれ会員になり、互いに育児を助け合う「ファミリー・サポート事業」の活動（育児の相互援助活動）が、12月1日から始まりました。すでに会員数は40人を超え、利用者からは好評を得ています。

ファミリー・サポート・センターは、「まかせて会員（提供会員）」に登録されている人に、「おねがい会員（依頼会員）」から援助の申し込みがあれば、同センターがマッチング（仲介）を行い、会員に活動をしていただきます。

同センターは、「おねがい会員」と「まかせて会員」の会員募集説明会と研修会を行います。

開催日＝2月6日(日)

対象＝▼**おねがい会員**（依頼会員）…市内に在住または通勤する、生後2か月～おおむね10歳までの子どもを持つ、育児の援助を受けたい人▼**まかせて会員**（提供会員）…市内に在住する育児の援助を行いたい人▼**どっちも会員**（両方会員）…市内に在住するおねがい・まかせて会員のどちらも兼ねたい人

おねがい会員は説明会のみ、まかせて・どっちも会員は説明会と研修会に参加してください。

おねがい会員は説明会終了後、まかせて・どっちも会員は研修会受講後に会員証をお渡しします。

時間＝▼**説明会・会員登録会**…午前9時45分～正午▼**研修会・会員登録会**…午後1時～4時20分

場所＝中央公民館

当日、会員証などに貼る写真（縦3㌢×横2㌢）2枚と印かんをお持ちください。

保育を希望する人は、事前にご連絡ください。

申込・問合せ先＝ファミリー・サポート・センター（☎62・1175）

時、説明会を開いています。

「おねがい会員」は随時募集します。

家庭・留守家庭児童

入会児募集します

放課後に児童を育成

教育委員会は、留守家庭児童会の入会児を募集します。

申込書配布開始日＝1月11日(火)

申込方法＝社会教育課に備え付けの申込書と市民税課税状況等調査承諾書に必要事項を書いて、平成16年源泉徴収票または確定申告書のコピー・在職証明書とスポーツ安全保険料（年間500円と振り込み手数料20円）を添えて申し込んでください

申込期間＝平成17年1月26日(水)～29日(土)

申込時間＝午前8時30分～正午と午後1時～6時。ただし、1月29日(土)は午後5時までです

申込場所＝市役所403会議室

平成16年度の留守家庭児童会の入会児も入会申し込みが必要です。

申込・問合せ先＝社会教育課（☎64・1393）

留守家庭児童会とは、保護者が労働または疾病などの理由で長期にわたり、学校の放課後や家庭で児童を保護育成する者がいない家庭のうち、保護者の希望により小学校1～3学年までの児童の放課後の生活を保護育成する児童会のことです。

現在開設中の留守家庭児童会は、田辺東・田辺・草内・大住・桃園・薪・三山木・松井ケ丘で、通学小学校内の児童会入会を原則としています。

福祉相談や支援活動を行う

民生児童委員が決まる

125人が厚生労働大臣から委嘱

12月1日付で本市の民生委員児童委員が改選され、新しい委員が厚生労働大臣から委嘱されました。

本市では、担当の地区で活動する区域担当委員が117人、主として児童問題に関する活動をする主任児童委員が8人となっています。任期は3年間です。

民生委員児童委員は、子育てからお年寄りの介護まで、福祉に関する相談や支援活動を無償で行います。また、地域ごとに民生児童委員協議会を組織し、関係機関や関係団体とも協力しさまざまな活動をします。

民生委員児童委員＝下表のとおり

問合せ先＝社会福祉課（☎64・1371）

京田辺市民生委員児童委員名簿

任期：平成16年12月1日～19年11月30日

区域担当委員

位協	担当地区	氏名	電話番号
大住民生児童委員協議会	松井	堀　勇	62-5028
		前川初雄	62-2531
	松井ケ丘	石倉淳子	62-6443
		小峰イサヨ	63-5214
		藤本利枝	63-0235
		石本　満	63-0792
	大住ケ丘	吉永美智江	62-8009
		大日方千賀子	62-7618
		今井秀夫	62-6126
		馬谷孝子	63-3812
		三島哲三	63-2827
		柳本清美	65-1568
		吉村文子	63-1499
		青木二三代	63-2444
	西八	中村保夫	62-0847
	東林	岩本百合子	62-2509
	岡村	菊岡三美子	62-3325
	三野	岡本悦子	62-2620
	健康村	小畠壽子	62-0336
		豊　繁	62-8562
		髙岡壽子	62-2480
	健康ケ丘	伊達直貴	62-4559
		中野早知子	63-1379
		藁谷正子	63-6244
		北村節子	65-3409
	花住坂	中嶋孝子	63-7657
		神谷ミチヨ	63-5771
		小林正昌	63-4540
		豊中文夫	65-4252
	山手東・中央	平井明榮	65-5718
		我堂敬典	63-6443
		石井一美	65-3468
		山田直代	65-2283
		宇都宮美恵子	65-1131
	山手南	金山　惠	65-2929
		井上正俊	65-5002
		古野美重子	64-2938
		山下　隆	64-3714
田辺民生児童委員協議会	薪	加藤一雄	62-0283
		赤澤幸子	65-1453
		喜多美代子	62-4322
		市川之司	62-1665
		加藤雅美	62-0427

位協	担当地区	氏名	電話番号
田辺民生児童委員協議会	薪	西川千代子	62-0962
	田辺	小林江美子	62-3020
		下村喜久子	62-2203
		中村郁也	62-1401
		岡田ゆき子	62-0606
		田邊ますみ	62-2190
		古川　宏	62-0531
		新　友和	62-0879
	一休ケ丘	垣見　悌	63-2172
		北川利夫	63-0501
		玉井和子	62-8805
		杉本美代子	62-9225
		岡本郁子	68-2639
	興戸	興村米子	62-2295
		北尾よう子	63-7656
		木村敬子	62-1296
		寺本綾乃	63-1803
		玉島郁子	62-2915
	河原	中川容子	62-1379
		北川恒代	63-7266
	新田辺西住宅	中川陽之助	62-5915
		南　雅朗	62-6898
	新田辺東住宅	小川善巳	62-5281
		中西謙治郎	62-5269
		億　みき	62-3449
		儀俄幹子	63-4617
草内民生児童委員協議会	府営住宅	中田千枝子	62-5192
		堀井幸子	62-8761
		藤見三男	62-7454
		谷口二郎	62-5637
		西田ちゑ子	62-8290
		野添清子	62-7437
		稲葉由起子	62-9511
		橋本政子	63-2582
		齊藤廉男	62-5581
	新興戸	四宮節子	62-5557
		尾松宏治	63-0308
		吉川秀夫	62-1504
		宮川美枝	63-5429
	東	仲井すみ子	62-5470
		上村幹子	62-1897
		佐々木太三郎	62-4640
		中坊安男	62-6655

位協	担当地区	氏名	電話番号
草内民生児童委員協議会	東	河原和子	62-1466
		濱田惠子	62-0937
		奥美惠子	62-3655
		森下愼吾	65-4321
		今村眞一	62-1575
	草内	奥西　進	62-2757
		谷村貴代子	62-2618
		岡嶋利朗	62-1891
		田中早苗	62-1255
	飯岡	大辻伊和夫	62-0914
		和泉幸子	62-5117
三山木普賢寺民生児童委員協議会	高木	和田正勝	62-1153
	同志社住宅	姫野有三	62-7369
	二又	中川和子	62-1888
	山本	永島千代子	62-1870
		川原林行雄	62-1818
	山崎	中川初子	62-3353
	出垣内	井上綾子	62-3856
	南山西	水山良子	62-2260
	南山東	北川多紀夫	62-2071
		中川夛平	62-1100
		北川和子	62-1868
		杉本ひさみ	62-0431
	江津	森　茂之	62-5109
	宮ノ口	井内初子	62-2919
	多々羅	大矢晶子	62-2517
	普賢寺	稲川康子	62-2991
	水取	井上孝雄	65-0120
	打田	藤澤　茂	65-0438
	天王	中富忠則	65-0257
	高船	岡田彰夫	65-0412

主任児童委員

単位民協	氏名	電話番号
大住	島谷千織	65-5427
	伊田睦子	62-4596
田辺	大崎雅美	62-0171
	片山順子	63-5723
草内	山崎匡子	62-2217
	草島惠子	65-1551
三山木普賢寺	小泉浩子	62-3631
	中川雅義	62-0781

新しい表現手法で画像作成

同志社大学京田辺校地で大型スクリーンなど配置

メキシコアート界　3人の作品を放映

同志社大学学生支援課は、「Mexican Video Art Show」を開きます。

同大学京田辺キャンパス内に12台のプラズマテレビと大型スクリーンを配置し、メキシコアート界の新しい表現手法で画像を製作した3人の作品を放映します。

開催日＝12月21日(火)・22日(水)・24日(金)

時間＝午前9時～午後6時。ただし、24日(金)は午後4時までです

場所＝同志社大学京田辺キャンパス

問合せ先＝同志社大学学生支援課（☎65・7410）

学研都市記念公園23日は臨時オープン

関西文化学術研究都市記念公園の休園日は毎週木曜日ですが、天皇誕生日にあたる12月23日は祝日のため臨時開園します。

なお、24日(金)は23日の振り替えとして休園。また、年末年始は、12月28日(火)から平成17年1月4日(火)まで休みます。

問合せ先＝関西文化学術研究都市記念公園管理事務所（☎93・1200）